

「フキだしバルーンプロジェクト」イベント

見学ツアー & ワークショップ

参加者募集!

「フキだしバルーンプロジェクト」とは?

2016年2月20日[土]、21日[日]の2日間に開催予定。11月のイベント参加者が考えた、文化施設の魅力をPRする言葉がフキだし型のバルーンになって街路を飾ります。

今秋冬、工事のために閉室する美術館の展示室から、アート・プロジェクトが他の文化施設や町なかへと飛び出していきます!美術館を含む駅西口から博物館、図書館へといたる住宅街に囲まれた閑静なエリア「文化交流ゾーン」が、松村忠寿の「フキだしバルーン」によって、おしゃべりな町へと様変わります。

イベント
開催日時およびスケジュール

11月28日[土]

13:30~14:30 オリエンテーション
三重県総合博物館 学芸員による所蔵資料案内
15:00~16:00 三重県立図書館 司書による蔵書案内

11月29日[日]

13:30~14:30 三重県立美術館 学芸員による所蔵品案内
15:00~16:30 文化施設をPRする「ことば」を考えよう!

※29日[日]にはアーティストによるバルーンの実制作実演も実施いたします。

募集人数 30名
参加費 無料
対象 小学生以上で両日参加できる方
大人の方もご参加いただけます。
会場 三重県総合博物館
三重県立図書館
三重県立美術館

要事前申込 (申込方法は、裏面をご覧ください)。



松村忠寿 (まつむら ただとし)

千葉県在住の現代作家。言葉をフキだし形のバルーンでビジュアル化し、その時その場所限定の景色が生まれる「フキだしバルーンプロジェクト」を各地で実践。

イベントの参加者を募集します!

あなたの「ことば」で文化交流ゾーンの魅力発信にご協力ください。

美術館、博物館の学芸員と図書館司書が、各施設の所蔵資料の魅力を分かりやすく説明するスペシャル・トークを開催します。

これまでの各施設での思い出や、イベント当日の学芸員、司書によるスペシャル・トークをもとに、バルーンに浮かべる「ことば」を考えてください。



以下のいずれかの方法でお申込みください。

1. FAX

下記の申込用紙に必要事項をご記入いただき、美術館宛て(059-223-0570)にご送信ください。

2. 往復はがき

はがきの往信面に①参加者氏名(ふりがな)②電話番号③住所を、返信面に返信先のご住所と氏名をご記入の上、

〒 514-0007 三重県津市大谷町11

三重県立美術館「フキだしバルーンプロジェクト」係 宛てにお送りください。

3. メール

メール件名に、「プレイベント 参加希望」、本文に、①参加者氏名(ふりがな)②電話番号 ③住所 を入力の上、bijutsu@pref.mie.jpまでお送りください。

- ・ 申込み1件につき3名までご応募いただけます。
- ・ 先着順で定員になり次第受付を締め切らせていただきます。
- ・ 申込み受付後、美術館より当日の集合場所などをご連絡いたします。

フキだしバルーンプロジェクト

プレイベント FAX用 参加申込用紙

●参加を希望される方のお名前

① (ふりがな)

② (ふりがな)

③ (ふりがな)

●代表者氏名 (ふりがな)

電話番号 自宅・携帯 ()

FAX ()

●住所 (〒 -)

【先着順】定員になり次第締切らせていただきます。

※FAX送信時に申込用紙ではなく表面をご送信いただくケースがございます。
送信前に、必ず送信面のご確認をお願いいたします。